

- 技術開発・支援事例
- 研究成果発表会・講演会の開催報告
- 研究設備紹介
- 研修対応について

岐阜県生活技術研究所は、
快適な生活空間の創出と地域産業振興のために、
新材料・新製品の研究と技術支援を行っています。

技術開発・支援事例 | 3Dスキャン技術を活用した木製家具のVR展示

当所では2022飛騨の家具®フェスティバルに合わせて、**木製家具のVR展示**を開催しています。

飛騨地域で製造される家具は、複雑な形状や個性豊かな木目模様が特徴ですが、これらを3Dモデルとして作成することは難しいとされていました。そこで当所では、3Dスキャン技術とリバースエンジニアリング技術を活用して、現物に忠実な3Dモデルを得る工程を開発し、一連の機器を開放利用できるように整備しました。

今回のVR展示はその技術の実証を意図しており、飛騨地域で製造された家具12製品をVR空間に展示しています。インターネット上でどなたでも体験していただくことができますので、ぜひアクセスしてください。

また、このVR展示は2022飛騨の家具®フェスティバルのメイン会場に出展している当所ブースにおいても体験していただけます。

VR展示の概要

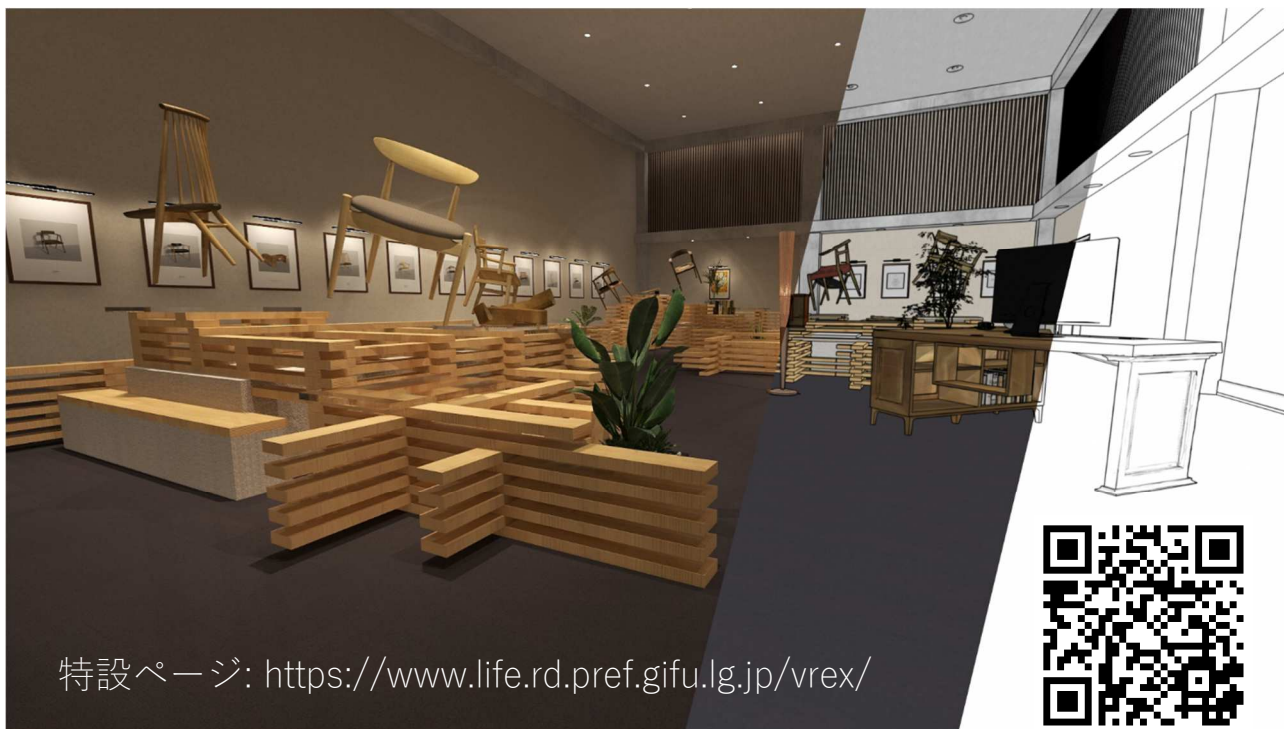
期間 2022年10月14日(金)～11月30日(水)
閲覧 当所公式サイト内特設ページより
主催 岐阜県生活技術研究所
協力 2022飛騨の家具®フェスティバル
(株)飛騨の森でクマは踊る
SYA+Kamikami
(株)e-squisse

※ 展示についてのアンケート調査も行っています

飛騨の家具フェスティバルの概要

期間 2022年10月22日(土)～10月26日(水)
会場 飛騨・世界生活文化センター
および 各社ショールーム

飛騨の家具
フェスティバル



特設ページ: <https://www.life.rd.pref.gifu.lg.jp/vrex/>

成果発表会・講演会を開催しました | ご参加ありがとうございました。

9月13日(火)に研究成果発表会・講演会を会場と同時オンラインのハイブリッド方式で開催しました。県内外より家具製造業をはじめ、建具・建材・住宅関連の企業など39名の方々にご参加いただきました。

講演会は名古屋大学大学院 福島和彦 教授より「脱炭素社会構築に貢献する木質バイオマスのマテリアル利用」と題して講演をしていただきました。また、研究課題5テーマについて各担当者より発表を行いました。出席者の方からは各課題について活発なご質問やご意見をいただき、大変有意義な成果発表会となりました。

なお、今回の講演会や発表しました研究課題、その他の5テーマの研究課題の資料を当所ホームページに公開(11月30日まで)していますので、是非ご覧ください。

リンク先：<https://www.life.rd.pref.gifu.lg.jp/posts/new61.html>



講演会



成果発表会

研究設備の紹介 | 色彩輝度計

当所では新たに色彩輝度計を導入しました。

この装置は、光源やディスプレイといった発光体の色彩輝度や物体表面の反射光の色彩輝度を人の目と同等の感度を持つセンサーで測定することができるものです。また、点測定だけでなく面測定も可能なので、測定対象範囲内の色ムラや柄を評価することができます。

本装置の利用や本装置を用いた研究に関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

装置名: ProMetric (IC-PMI8)

解像度: 3,296 x 2,472 (8.1M px) / レンズ: 24mmおよび100mm /

測定値: 輝度, CIE色度, L*a*b*値, 相対色温度, 主波長, 等



測定の様子

研修対応について | 研修、施設見学など随時受け付けしております

9月15日(木)に木工芸術スクールの生徒28名が当所を訪問されました。当所から現在取り組んでいる研究や技術支援業務について紹介し、施設を見学していただきました。また、木材や家具の強度試験や体形に合った椅子の座り心地など体験していただきました。

